

国内・海外向け SDS 及びラベル作成サービス 「作成基準」

SDS 及びラベル作成サービス(以降、「当サービス」)は、作成依頼者(以降、「ユーザ」)からの提供資料を基に、日本ケミカルデータベース株式会社(以降、「JCDB」)が、調査・作成作業を行い、国内向け SDS を代行作成する。または、海外向け SDS 作成のために、JCDB の海外提携先企業により作成された SDS を、編集可能なデータでユーザに納品するサービスです。

そのために必要な基礎資料や作成基準の標準的事項について以下に示します。記載されていないその他の事項につきましては個別にお問合せください。

1. ユーザからのご提供資料

作成のための基礎資料としてご提供いただくものは、主に以下の2種類があります。

(1) 情報シート(指図書)

作成する SDS に記載する会社名、製品名等の製品固有情報、および組成内容を記載する JCDB 指定の EXCEL シートです。記入された内容は、ユーザからの指示内容として、他の参考資料に優先して採用しますので、反映させたい必要情報は、情報シートに記入してください。

混合物の成分情報については、可能な限り合計 100%になるように記載してください。特に指定がない場合には、100%に満たない成分は、危険有害性の判定や法規制の該当判定に影響のない物質として扱います。

海外向け SDS 依頼の際には、国ごとに必要なその他の情報が必要な場合がありますので、個別にご確認ください。

(2) 既存の SDS

製品としての物化性状など、主に製品固有の情報取得に利用します。

(基礎情報として採用しますので、可能な限りメーカー作成の詳細で正確な SDS をご提示ください。)

但し、情報シートに記載されている情報は、その情報を既存 SDS の内容より優先します。

SDS が存在しない場合や、内容が不足している場合には、情報シートへの記載や別資料にて補足してください。

2. 国内向け SDS の主な項目別作成基準

第2項

(1) GHS 危険有害性分類の推定方法

危険有害性の分類判定については、JISのGHS分類規定およびGHS国連勧告(パープルブック)を基に作成します。様式および表記については、JIS Z7253 に準拠して作成します。

(2) 健康有害性、環境有害性

混合物の分類判定に利用する、成分ごと(単一物質)の GHS 分類情報(健康有害性、環境有害性)については、公的機関(NITE)の GHS 分類公開情報を優先的に利用します。また、公的機関の公開情報が無い成分については、JCDB が分類のために情報収集・調査したデータを使用しますが、成分によっては情報が入手できずに不明となるケースがあります。また、特定データの使用を希望される場合は、情報シートにてご提示いただければ優先利用します。

(3) 物理化学的危険性

混合物の物理化学的危険性については、ユーザから提供いただいた分類情報を採用します。分類情報がない場合には、預かった基礎資料から JCDB が類推作業を行い、その分類結果を採用します。

第3項

(1) 成分情報の記載

成分情報は情報シート等に基づき、すべての成分内容を SDS に記載して納品しますので、非開示としたい項目や、まとめて表示する成分などについては、納品後にユーザの判断による編集を行っていただくことを基本とします。

(2) 化審法公示番号

NITE (CHRIP) および当社データベースの範囲で調査した公示番号。

第8項

「ばく露防止及び保護措置」として、管理濃度と許容濃度を記載します。

(1) 管理濃度

労働安全衛生法(第 65 条の 2 第 2 項)に基づく作業環境評価基準別表に規定される管理濃度を JCDB が調査して SDS に反映します。

(2) 許容濃度

日本産衛学会とACGIH(米国)による公開された情報があれば、JCDB が勧告値を調査して SDS に反映します。

第15項

法規制の調査・判定

記載該当法規の判定には、JCDB の法規制データベースを利用します。

対象とする法規制は、以下となります。

化審法、労働安全衛生法、毒物及び劇物取締法、化学兵器禁止法、水質汚濁防止法、オゾン層保護法、大気汚染防止法、高圧ガス保安法、火薬類取締法、化学物質排出把握管理促進法、労働基準法、土壌汚染対策法、廃棄物処理法、消防法、船舶安全法、航空法
(内訳法規区分については別途ご確認ください)

3. 海外向け SDS の作成基準

各国ごとの規制に準じて作成します。

4. ラベルの作成基準

ラベルは SDS 作成により判明した情報を利用して、各国ごとの規制に準じたラベルの要素情報を所定のフォーマットに編集して提供します。

以上